

Felix Mendelssohn Bartholdy: Oratorio "Elias" op. 70

オラトリオ 《エリヤ》 作品70

Felix Mendelssohn Bartholdy: Oratorio "Elias" op. 70



ソプラノ  
櫻井 愛子



ソプラノ  
鈴木 美郷



アルト  
赤間 夏海



アルト  
山下 未紗



テノール  
寺島 弘城



テノール  
大平 倍大



エリヤ  
小池 優介



バス  
片倉 旭



バス  
後藤 駿也

指揮: 黒岩 英臣

合唱: 東京藝術大学音楽学部声楽科学生 (合唱指揮: 阿部 純)

管弦楽: 藝大フィルハーモニア管弦楽団

2019年 11月8日(金)

19:00開演(18:30開場)

※スケジュール・曲目・出演者等は都合により変更となる場合がありますので、ご了承ください。  
※就学前のお子様同伴・入場はできませんので、ご了承ください。

東京藝術大学奏楽堂[大学構内]

入場料 3,000円[全席自由]

[お問い合わせ]

◇東京藝術大学演奏藝術センター TEL:050-5525-2300  
◇東京藝術大学ホームページ <https://www.geidai.ac.jp>

[チケット取り扱い] 9月4日(水)発売開始

◆ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280 <http://ticket.votre.co.jp>  
◆チケットぴあ TEL:0570-02-9999 <https://t.pia.jp> 《Pコード:161-657》  
◆藝大アートプラザ(店頭販売のみ) TEL:050-5525-2102  
◆東京文化会館チケットサービス TEL:03-5685-0650 <https://www.t-bunka.jp/tickets/>  
◆イープラス(e+) <https://eplus.jp>

フェリックス・メンデルスゾーン(1809~1847)は、ドイツ・ロマン派を代表する作曲家の一人です。神童として幼少期から優れた音楽の才能を示し、演奏家として幅広く活動した彼は、教育者としてもライプツィヒ音楽院を設立するなど、19世紀の音楽界に大きな足跡を残した人物です。またバッハの音楽を復興したことでも知られています。

今年度の藝大フィルハーモニア管弦楽団合唱定期では、彼が生み出したドイツ・ロマン派宗教作品の最高傑作の一つである、オラトリオ《エリヤ》を演奏します。ソリストはオーディションで選ばれた本学声楽専攻の大学院生たち、合唱は音楽学部声楽科の学生が務めます。この作品を通じて彼らが学んだ成果をぜひお聴きいただきたく、皆様のご来場をお待ち申し上げます。

東京藝術大学音楽学部声楽科主任・准教授 櫻田亮



Hideomi KUROIWA

Conductor

指揮  
黒岩 英臣



The Geidai Philharmonia Orchestra, Tokyo

管弦楽  
藝大フィルハーモニア  
管弦楽団



Yasushi ABE

Chorus master

合唱指揮  
阿部 純



ソプラノ  
櫻井 愛子  
(修士5年)



ソプラノ  
鈴木 美郷  
(修士3年)



アルト  
赤間 夏海  
(修士1年)



アルト  
山下 未紗  
(修士1年)



テノール  
寺島 弘城  
(修士3年)



テノール  
大平 倍大  
(博士2年)



エリヤ  
小池 優介  
(修士2年)



バス  
片倉 旭  
(修士2年)



バス  
後藤 駿也  
(修士3年)

1960年桐朋学園大学指揮科に入学し、故 斎藤彦雄氏に師事。同大弦楽オーケストラの米国公演に指揮者として同行。同大卒業後1965~75年まで修道士として神学、哲学、ラテン語、グレゴリオ聖歌、ポリフォニーを学び、典礼音楽の指揮、作曲を行う。1976年より再び音楽に専念し、1977年都響ファミリーコンサートを指揮し、「優れた資質をしかと感じさせる新人」と絶賛される。以来、全国の主要オーケストラに数多く出演。宗教音楽に造詣が深く、オラトリオ、レクイエム、ミサ曲等での名演を重ねる。1981~88年九州響常任指揮者、1985~89年神奈川フィル常任指揮者、1988~94年関西フィル常任指揮者、2001年より山形交響楽団常任指揮者を務め、2004年同名指揮者。1978~2016年まで桐朋学園大学にて教鞭を執り、多くの著名な指揮者を育て上げた。

藝大フィルハーモニア管弦楽団(2016年秋、藝大フィルハーモニアから改称)は東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラで、年2回の「定期演奏会」、声楽科との「合唱定期」、オペラ研究部との「オペラ定期」、「新卒業生紹介演奏会」のほか、年末恒例の「チャリティーコンサート・メサイア」(朝日新聞厚生文化事業団・朝日新聞社主催)、「台東第九公演」などを行っている。教育面では、器楽科・声楽科学生との協奏曲等の共演および作曲科学生の作品披露を行っている「モーニング・コンサート」、指揮科学生との演奏会・試験・演習など、学生の演奏経験の拡充に資している。前身である東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの《交響曲第5番「運命」》をはじめ多くの交響曲を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての活動を果たしてきた。2017年6月には「日本・チリ修好120周年」を記念して、南米チリ公演(4公演)を行い、聴衆を魅了した。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。

1977年東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。指揮法を田中信昭、北川剛、声楽を柴田陸陸、原田茂生、E・マイエロンの各氏に師事。前田幸市郎、小林研一郎、高関健、山下一史、沼尻竜典、飯守泰次郎、G・シノーポリ、J・フルネ、M・ビオッティ、G・ロジェストヴェンスキー、G・ボッセ、C・デュアア、P・ヤルビーら内外の著名な指揮者と共演。1988年からドイツ、ハンガリー、オランダなど海外で演奏旅行を行い、1993年ザールブリュッケンほかでの「第九演奏会」、1996年にはフライブルクにおいて東洋人として初めてミサを演奏。2005年にはドルンハイムの聖バルトロマイ教会でJSKCY(ヨハン・セバスチャン・カンマーコア・ヨコハマ)と共にバッハの作品を演奏。東京音楽大学准教授、東京藝術大学音楽学部非常勤講師。東京アカデミッシュカペレ団長・指揮者、群響合唱団指揮者。

東京藝術大学奏楽堂 (大学構内)

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

交通のご案内

- JR 上野駅(公園口)・鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10分
- 東京メトロ日比谷線・銀座線上野駅、京成線京成上野駅より徒歩 15分

※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



デザイン: 上野綾夏(演奏芸術センター教育研究助手)